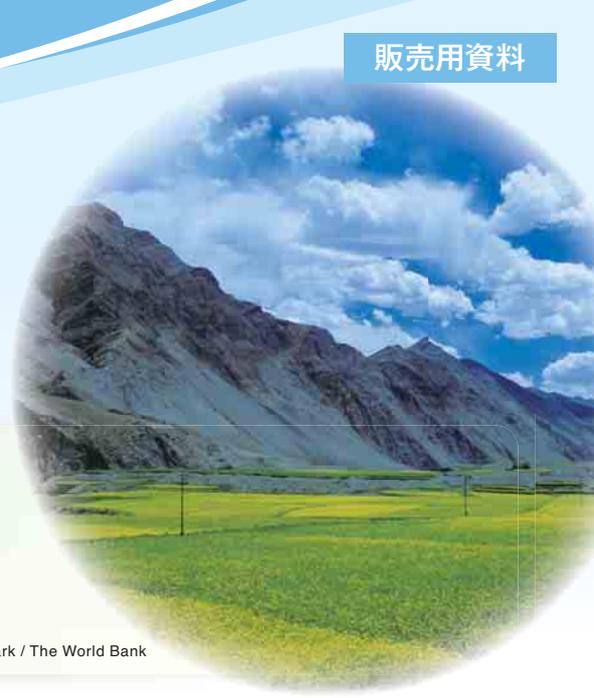


# グリーンボンド

国際復興開発銀行(世界銀行) 2022年10月24日満期  
豪ドル建ディスカウント債券



期間 約 **10年** 利回り 年 **3.559%**

売出期間 2012年10月5日～2012年10月19日

(注)利回りは年2複利豪ドルベースです(為替・税金の考慮をしておりません)。

©Curt Carnemark / The World Bank

## 売出要項

【利率】年0.50%

【利払日】毎年4月・10月の各24日/年2回

【売出価格】額面金額の74.45%

【償還日】2022年10月24日

【お申込単位】額面金額1,000豪ドル単位

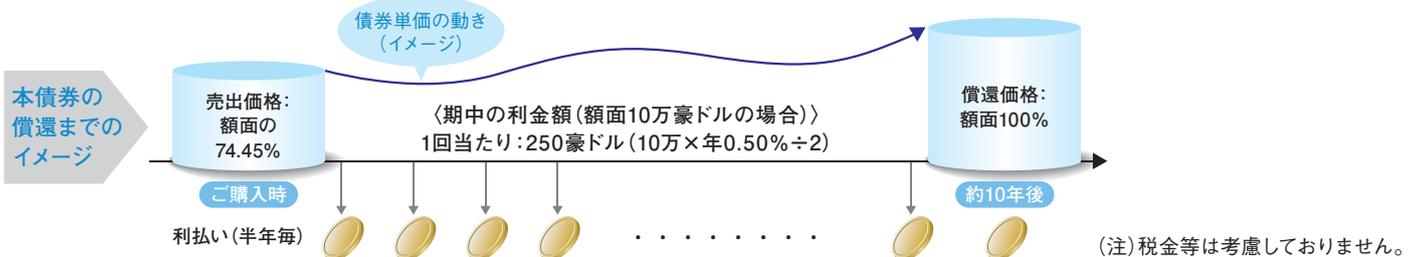
【格付】Aaa(ムーディーズ)※ /AAA(S&P)※

※金融商品取引法第66条の27の登録を受けていない者が付与した格付(無登録格付)です。無登録格付につきましては、「無登録格付に関する説明書」の内容をご確認ください。

【受渡日】2012年10月24日

## ディスカウント債の特徴

ディスカウント債は、発行価格(売出価格)が額面(100%)より低く設定されている代わりに、利率が通常の利付債よりも低い債券です。半年毎に支払われる利息と、償還時の償還差益の両方のリターンを得ることができます。税制は通常の利付債と同様の取扱いであり、個人のお客さまの場合、売却益は非課税となります(ただし、税制が変更された場合は、この限りではありません)。



## 手数料など諸費用について

- 本債券をお買付けいただく場合は、購入対価のみをお支払いいただけます。
- 本債券は外貨建債券ですので、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料[通常、年間3,150円(税込)]を別途お支払いいただけます。

## ご投資にあたってのリスク等

- 本債券を円換算した価値は、利金・償還金として支払われる外貨の円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の発行者および利金・償還金として支払われる外貨発行国の経営・国情・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

## ご投資にあたっての留意点

- 本表示は当該債券の発行に関する情報をお知らせするものです。お申込みにあたっては当該債券の詳細について記載した販売説明書をご覧のうえ、ご検討されることをおすすめします。
- 販売額に限りがありますので、売切れの際はご容赦ください。
- 売出期間中はご購入のお申込みを取消することができます。その場合、発生する為替差損はお客さまのご負担となります。
- 本債券は外貨建債券ですので、利金・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日の翌営業日以降となります。
- 途中売却または、価格情報および格付の状況等については、大和証券のお取引窓口までお問合わせください。
- 個人のお客さまの場合、売却益は非課税、利金は20%(所得税15%、住民税5%)の源泉分離課税になります。ただし、2013年1月1日から2037年12月31日までは復興特別所得税が付加されますので、20.315%(所得税15.315%、住民税5%)の税率となります。なお、償還差益は雑所得として、総合課税の対象となります。また、将来において税制改正が行われた場合は、それに従うこととなります(2012年10月現在)。
- お取引にあたっては、「外貨建債券の契約締結前交付書面」をお読みください。

## 地球温暖化問題とは

- 地球温暖化問題は地球上の全ての人々に影響をおよぼします。中でも、最も影響を受けるのは、開発途上国です。
- 地球温暖化問題は単なる環境問題だけにとどまりません。近年の貧困・飢餓、疾病の増加など、開発途上国の何百万人もの人々の暮らしや命にまでその影響がおよびます。
- つまり、地球温暖化問題は世界銀行の使命である貧困削減に直接的に影響を与えるのです。

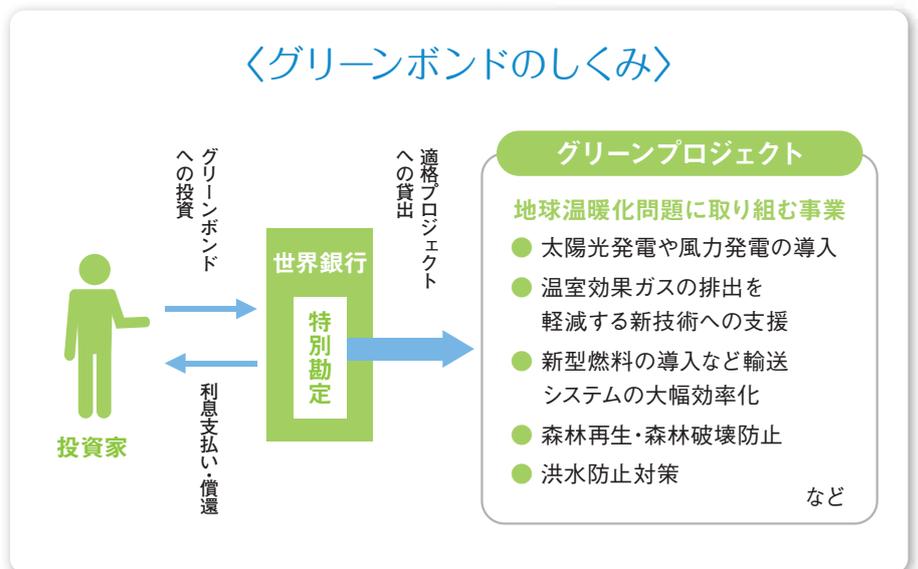


© Curt Carnemark / The World Bank

## グリーンボンド

グリーンボンドは、地球温暖化問題に対する世界銀行の革新的な取り組みのひとつです。

- グリーンボンドとは、世界銀行が地球温暖化問題に対処するために開発途上国で実施する事業の資金を調達するために発行される債券です。
- グリーンボンドの発行により調達された資金は、世界銀行の特別な勘定にプールされ、「グリーンプロジェクト」(次頁参照)に活用されます。
- 世界銀行はこれまで総額30億米ドル相当を超えるグリーンボンドを発行しており、グリーンボンドは社会貢献型債券の先駆者として同市場の拡大を主導しているといえます。



本債券の元利金は、世界銀行の信用力のみに基づいて支払われるものであり、プロジェクトへの投融資の結果に直接の影響を受けるものではありません。

## グリーンボンドの将来性

グリーンボンドは、地球温暖化問題対策のための資金を政府からではなく民間投資家から調達することを実現しました。

しかし、これまでにグリーンボンドにより調達された資金の額は、地球温暖化問題対策に必要とされている額のほんの一部にすぎません。

グリーンボンドは、機関投資家から個人投資家にわたる幅広い投資家層から、地球温暖化問題の対策資金を調達する試みの第一歩なのです。



© The World Bank

## グリーンプロジェクト —グリーンボンドが支援する事業

グリーンボンドが支援するグリーンプロジェクトには、①地球温暖化を緩和するためのプロジェクトと、②温暖化により既に発生している問題に対処するプロジェクトの2つがあります。対象プロジェクトは、世界銀行の環境専門家が一定の基準に基づき選定します。

### 地球温暖化の要因を取り除く事業例

- 太陽光発電や風力発電の導入
- 温室効果ガス排出の大幅削減を可能とする新技術への支援
- 温室効果ガスの排出削減を目的とした、発電所および送電設備の改善
- 新型燃料の導入や、輸送方法の転換など、輸送システムの大幅効率化
- メタンガス排出削減を実現する廃棄物の効率的処理や、エネルギー効率の高い建物の建設
- 森林再生および森林破壊の防止

### 地球温暖化により引き起こされている諸問題への対処事業例

- 洪水防止対策(森林再生や流域管理を含む)
- 食糧安全保障の向上および環境ストレス耐性のある農業システムの導入(森林破壊の減退につながるもの)
- 持続可能な森林管理および森林破壊の防止



© Curt Carnemark / The World Bank

## プロジェクト事例



コロンビア

### エネルギー効率の高い輸送システムの導入【融資額:3億米ドル】

- コロンビアの人口の約75%は都市部に居住しており、その住民の大部分が公共交通機関を利用しています。しかし公共交通機関は、発生率の高い事故や犯罪、コロンビアの炭素排出量の62%を占める汚染物質の排出など、多くの都市問題の原因となっています。
- 1998年、コロンビア政府はボゴタ市で、「トランスミレニオ」と呼ばれる高速バスシステムを開発し、輸送システムの近代化を開始しました。トランスミレニオは、効率的で安全かつ交通渋滞を緩和する交通システムとして、国際的に認知されるモデルとなったのです。
- コロンビア政府と世界銀行は、輸送効率を改善し、燃料を抑えて汚染物質の排出をより減らすことを目指して、引き続き協力しています。旧式の設備を破棄し、近代化された燃費のよい新型バスを導入することで、燃料の消費量も減らすことができました。



ボゴタ市の「トランスミレニオ」。老朽化したバスから生じる温暖化ガスの排出量が大幅に削減された。

© The World Bank

### これまでのグリーンプロジェクト例

トルコ：民間セクターにおける再生可能エネルギーとエネルギー効率化プロジェクト

モンテネグロ：省電力システムや太陽熱を活用した新技術を公共施設に導入するプロジェクト

メキシコ：森林再生や森林保護、土壌整備等を一体化し、再生可能エネルギーを普及させ省エネルギーを実現するプロジェクト

# インパクト・インベストメント

## ～投資を通じた社会貢献～

大和証券では、資金を必要としている人と資金を持つ人をつなぐという証券会社本来の役割を通じ、投資家の皆さまとともに、貧困をはじめとするさまざまな問題の解決に寄与していきたいと考えております。

### インパクト・インベストメント

環境破壊、貧困、飢餓… いま、地球上にはさまざまな問題があふれています。世界の国々が抱える社会的な問題を投資によって解決するのが、インパクト・インベストメントと呼ばれる投資のスタイル。経済的な利益を追求するだけでなく、貧困や医療、地球温暖化などの問題の解決も目指すという新しい投資のかたちです。

社会的課題の解決には莫大な資金が必要です。「投資を通じて社会に貢献したい」とお考えの方のニーズにも応えるインパクト・インベストメントは、今後の拡大が期待されます。

### 社会的課題の解決に向けて -大和証券の取組み-

大和証券ではこれまで、途上国の子どもたちへの予防接種活動を支援する『ワクチン債』、調達資金をマイクロファイナンス（貧困層向け小規模金融サービス）に活用する『マイクロファイナンス・ボンド』、水問題に取り組むプロジェクトを支援する『ウォーター・ボンド』など、社会貢献につながる金融商品を販売してきました。今回の『グリーンボンド』は、地球温暖化問題に対処するための事業を支援する債券であり、2010年1月に続く2回目の販売となります。今後も、こうしたインパクト・インベストメント商品の開発・販売に積極的に取り組んでいきます。

大和証券コールセンター  **0120-010101** 平日 8:00～22:00 土・日・祝日 9:00～17:00

- 資料請求については、上記時間帯はオペレーターが、その他の時間帯は自動音声応答にて受付けております。
- 取扱商品等のお問い合わせは平日8:00～18:00に受付けております。

■ 新発外貨建て債券注文受付時間…平日9:00～18:00（※お申込み最終日のみ、11:00まで）

大和証券ホームページ [www.daiwa.jp](http://www.daiwa.jp)



**ダイワのポイントプログラム**  
うれしい特典いっぱい！

本債券はポイントプログラムの対象商品になります。  
詳細は大和証券 本・支店、またはコールセンターへお問い合わせください。

販売説明書のご請求・お申込みは…

# 大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号  
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会